



マスコットキャラクター
「いりばっキー」

Road to 2019! ~国体への道~

vol.24



いきいき茨城ゆめ国体2019

ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」選手による

ホッケークリニックを開催!

小中学生を対象としたクリニックの他、村を拠点に活躍する茨城HC(茨城成年男子)、H.C.TOKAI(茨城成年女子)メンバーとのデモンストレーションを行います。世界で活躍する選手たちのプレーを、ぜひこの機会にご覧ください。



期日 ▼10月27日(土)
時間 ▼午前10時から
場所 ▼阿漕ヶ浦公園
入場料 ▼無料

【国体のリハーサル大会が開催されました!】

9月22日~26日の5日間、阿漕ヶ浦公園と県立東海高等学校で行われた2018年度「全日本社会人ホッケー選手権大会」。社会人チーム日本一の座を懸け、全国の強豪チームによる熱い戦いが繰り広げられました。大会結果等については「広報とうかい」(11月10日号)でお伝えします。



Road to 2019! ~国体への道~のバックナンバーは、村公式ホームページでご覧になれます!



▲ホームページ



茨城国体ホッケー
競技開幕まで
あと354日!
(2018年10月10日現在)

【問い合わせ】国体・スポーツ推進課国体・スポーツ推進担当(☎282-1711 内線2019)

「保育」というおしごと

— 保育者からのメッセージ —



“可愛い子どもたちと一緒に、
自分も成長できる仕事”です

とうかい村松宿こども園・奥津昌江 指導保育教諭

集団生活の中で日々成長している子どもたち。“同じ日”を繰り返すことは決してありません。そんな子どもたちの成長を、保護者と一緒に喜ぶことができます。この仕事をしていて良かった!と思う瞬間です。



将来の夢を考えたのは小学校高学年の頃。小さい子とよく遊んでいた私への「小さい子が好きなら、そういう仕事をしたらいいと思うよ」という母の言葉が、夢に向かう私の背中を押してくれました。

保育士の仕事には目標の数字や決まった正解がなく、「こうしたら必ずこうなる」ということがありませんが、自分の声掛けで子どもの行動や気持ちに変化が見られると嬉しいものです。子どもの思いに寄り添い、一人一人の成長の手助けができるよう心掛けています。

子どもたちが秘めている、たくさんさんの「可能性の芽」。それを育ててあげることが保育士の役割でもあります。卒園生が立派に活躍していることを聞くと、実に嬉しくなります。

集中しているときの真剣なまなざし、歯を食いしばりながら見せる力の入った顔、出来たことを喜ぶ満面の笑顔…。毎日一生懸命に生きている子どもたちと共に生活する中で、自分自身も学び、成長できる素晴らしい仕事を、あなたも選んでみませんか。

